

若林地区意見交換概要

日時 平成 30 年5月 30 日(水)

場所 若林公民館

出席 38 名

No.	発言要旨	市長回答要旨
1	<p>小中学校の統廃合について、統合しないことを考えてほしい。小中学校の耐震化工事は完了し、各教室にエアコンも設置されている。小学校は1～3年生の 31 人以上のクラスには、支援教諭を配置されて、手厚い教育をされている。少子化していくと、行き届いた教育ができる。市内に一つ新しい中学校をつくると、冬場などは通学も大変である。学校は、地域との繋がりもある施設であるので、行き届いた教育を進めていくチャンスと捉え、各地区に学校を残すことで他の市町村と差別化し、小矢部市の魅力の一つにもなると思う。</p>	<p>おっしゃることは、よくわかる。参考にさせていただく。少子化により、クラス編成などの面でも切磋琢磨できる教育ができないという考えもある。市内の小中学校全ての耐震工事が終わり、エアコンも設置してあるが、教育面を第一に考え、子どもにとって最適な教育環境にすることを考えてやっていきたい。今の意見も当然な意見だと思っているので、十分に議論していきたい。</p>
2	<p>将来的には小中一貫の9年制になる時代がくるのではないか。</p>	<p>小中一貫か中高一貫か、そのようなことも考える時代がくると思う。小中一貫という特色ある教育もいいと思うので、小中一貫も含めて検討していきたいと思う。</p>
3	<p>上下水道についてお願いがある。</p> <p>①下水の説明会で、公共下水道と合併浄化槽と2通りで進めていくとの話があった。私たちは税などを等しく負担しているので、下水整備についても公平に整備をしてほしい。</p> <p>②上水についても、地下水の変動や水質の変化などにより井戸を新たに掘った家庭もある。飲料水は生活にとって重要なものなので、下水よりも先に上水の整備をお願いしたい。合併浄化槽の地区は、上水がこないという話もあったので、ぜひお願いしたい。</p>	<p>①地元での説明会をしているので、市の方針は理解されたと思う。下水道基本計画見直し業務を実施し、事業を進めている。合併浄化槽と公共下水にわけてしている。等しく負担されているのは当然なので、あまり差異のないように取り組んでいきたいと思っている。</p> <p>②水質が変わって、新しく井戸を掘られているということは、初めて聞いた。水質検査は相当の地点で行っている。必要であれば、検査をする。担当課にも伝える。下水よりも上水ということもよくわかるので、十分に検討していきたい。</p>
4	<p>能越道の福岡料金所が廃止になって、小矢部東の料金所で、一括徴収となったが、小矢部市民にとって不公平だと思う。対応はあるのか？</p>	<p>福岡料金所が6月 20 日に廃止され、高岡方面へは無料で行けるが、北陸道に入ると 350 円、不公平があるというところで、要望をしてきた。小矢部市民は小矢部東インターにある管理事務所で手続きを行えば、現金車は 60 円、ETC 車は 70 円が払い戻される。</p> <p>広報おやべ6月号にも載せるので、参考にご覧ください。</p>

No.	発言要旨	市長回答要旨
5	<p>金屋本江でも下水道の説明会があり、下水ではなく合併槽での整備になると言われた。家のすぐ後ろに大谷中学校の下水があるので、そこへ下水をつなぐことはできないのか。また合併槽の場合、上水道はこないと言われた。非常に不公平だと思う。</p>	<p>下水道事業については、今まで予算の範囲内で整備してきたが、財源が確保できず普及率が悪かった。普及率を向上させるために、平成28年度に下水道未普及地域の整備について、見直しの計画を策定した。計画は、下水道事業と合併浄化槽の2本立てで進めることになっている。下水道については、平成29年度に費用対効果を考えて、「60mルール」を設けた。合併浄化槽についても、下水道と変わらないように助成制度を設けたいと思っている。</p>
6	<p>近い将来、砺波線の加越能バスが廃止されると聞いた。そうすると、市営バスの見直しが必要になると思う。特に砺波線については、小矢部園芸高校や砺波市の学校への通学や通勤、買物等があり利用頻度も高いと思う。ぜひ、市バスの運行を検討してほしい。</p>	<p>砺波線のバスについては、公共交通対策という意味でも、当然考えていきたい。第7次総合計画にも盛り込んでいきたい。</p>
7	<p>学校の統廃合のことで、ひとつの意見として聞いてもらいたい。子どもが少なくなって一番困るのは中学校で好きな部活ができないことだ。ある程度の規模がないと、いろいろな部活動ができない。そう考えると、小矢部市の規模では、1校が理想的だと思うが、できれば2校ぐらいにして、市内で競争できるということも検討されてもいいと思う。しかし、南砺市は、旧町村でいえば1町1校になっていることを考えると、競争よりも、教育の充実にあてたほうがいいとも思ってしまう。そのあたりを検討していただくことが大切だと思う。小学校については、通学の範囲が小学生は限られているので、2～3校ぐらいが理想的だと思っている。いろいろな意見を聞いていただき統廃合を進めてほしい。統廃合で浮いたお金は、教育内容の充実に使っていくことが必要だと思う。</p>	<p>部活も成り立たない、クラス替えもなく、大変だという声もよく聞いている。子どもたちの教育面を第一にしっかりと考えていきたい。4つの中学校を統合する場合も、新しく1校をつくるのに、費用がかなり必要となる。通学でスクールバスを走らせるとなると、そこにも経費がかかる。総合的にしっかりと考えていきたいと思っている。ぜひ参考にさせていただきたい。</p>
8	<p>タウンミーティングに参加している人が、ほとんど男性で、しかも60歳以上という年齢層だと思う。若い人や女性の意見などは、どのように収集されているのか。</p>	<p>まずは地区を回りたいと思いで、タウンミーティングを行っている。市P連や女性団体のみなさんのところへも、話しを聞きにいきたいと思っている。第7次総合計画のワークショップのメンバーには、女性や若い人が多い。女性や若い人達が、多く意見を出している。</p>

No.	発言要旨	市長回答要旨
9	北陸中央病院にドクターヘリが駐機している。県立中央病院へ朝8時に行き、午後5時前後に戻ってきていると思う。金屋本江・下中地区は、低空で飛んでいる。ドクターヘリは、いつごろまでの予定なのか。地元には説明があったのか。近くにこども園もできるので、今後の予定について教えてほしい。	北陸中央病院と富山県が契約されていると思う。騒音対策ということも含め、県に確認する。